

【別紙2】

設置及び設定条件

1 事前協議

機器の設置及び設定について、次のとおり協議を行うこと。

- (1) 導入スケジュールを本機構及び庶務事務システム及び人事給与システムの構築業者（以下「システム構築業者」という。）と事前に調整したうえで、関連する作業に支障が出ないように計画すること。
- (2) 詳細な設置スケジュールが記載されたデータファイル（Excel、Word、PDF等）を提出し、本機構の承認を受けること。
- (3) 無停電電源装置の給電に必要な電源コンセントについては、本機構において別途準備するので、必要なコンセントの規格等を提示すること。
- (4) 既設19インチラック（富士通（株）19R-174A1）内の搭載位置等について、事前に本機構と協議を行い、承認を受けること。

2 機器の搬入・据付

機器の搬入・据付について、次の事項に従い、作業を実施すること。

- (1) 搬入における注意事項
 - ア 設置場所への機器の据え付けに際しては、搬入に利用するエレベーターのかご内を養生するなど、建造物に損傷を与えないよう処置し、搬入すること。
- (2) 搬入作業時間
本機構と協議のうえ決定した時間に搬入作業を行うこと。
- (3) 搭載・配線作業
 - ア 既設19インチラック1基に、サーバ等機器を全て搭載、設置しラック内機器の配線を行うこと。
 - イ ラック搭載及び配線に必要なナット、レール、ケーブル及び電源タップ等の必要な部材についても本調達の範囲に含むこと。
- (4) その他
 - ア 購入機器の梱包材等は、受注者の負担のうえ、速やかに撤去し、適切に処理すること。
 - イ 各種ケーブル（電源ケーブルを含む）の両端には、接続先が分かるタグを取り付けること。

3 機器の設定

購入物品ごとの設定仕様は次のとおり。

- (1) サーバ共通

- ア 本機構が別途準備したウイルス対策ソフトのインストールを行うこと。
 - イ 無停電電源装置に対応した電源管理が可能となるよう設定すること。また、電源トラブル時に、サーバ等を自動で安全にシャットダウンできるよう設定を行うこと。
起動・シャットダウン時刻については、本機構担当者の指示に従うこと。
 - ウ 外付けRDXに接続し、本機構担当者の指示に従い自動バックアップの設定を行うこと。
 - エ バックアップ用NASに接続し、本機構担当者の指示に従い自動バックアップの設定を行うこと。
 - オ コンソールユニットが使用可能となるよう設定すること。
- (2) バックアップ用NAS
- ア 無停電電源装置に対応した電源管理が可能となるよう設定すること。また、電源トラブル時に、サーバ等を自動で安全にシャットダウンできるよう設定を行うこと。
起動・シャットダウン時刻については、本機構担当者の指示に従うこと。
- (3) 無停電電源装置
- ア サーバ室に新規導入されるサーバ機およびサーバ用周辺機器については無停電電源装置より給電されること。
 - イ 4台のうち1台には、サーバ及びバックアップ用NASで共用できること。
 - ウ 無停電電源装置への電源供給に関しては当院サーバ室の既存配線に接続されること。
- (4) コンソールユニット
- ア 本事業にて調達するサーバに接続し切替えができるように設定すること。
- (5) その他
- ア ユーザID及びパスワード等の設定情報については、絶対に他へ漏らさないこと。